

各都道府県支部と本部を結ぶ

令和2年11月24日

随時発行

全国小売酒販政治連盟

東京都目黒区中目黒2-1-27

Tel 03 (3714) 0172

※速報版のため事後修正の可能性有り

酒政連だより

【街酒議連総会】

価格、社会的要請、酒販店振興 3つのPT設置決定



冒頭挨拶をする田中和徳議連会長(中) 新役員人事で就任した坂本哲志幹事長(左)、橘慶一郎事務局長(右)

11月19日 自民党「街の酒屋さんを守る国会議員の会」総会が開催されました。田中和徳会長（衆・神奈川10区）は挨拶の中で、「業界からの期待に応えるため引き続き尽力していく」とし、新たな役員人事では、幹事長に坂本哲志先生（一億総活躍担当大臣・衆・熊本3区）、事務局長に橘慶一郎先生（衆・富山3区）が就任しました。



挨拶をする吉田精孝酒政連会長

業界側からは吉田精孝会長より日頃の感謝と今後の取り組みへの期待を述べたほか、水口尚人常任理事（中央会事務局長）より、市場問題について「国税庁は、市場規模からみると依然として件数は少ない。コロナ禍の中でも実効性のある一定の措置を行っている。一方、公正取引委員会の独占禁止法の不当事案に基づく注意件数（迅速処理）63件は、現場で効果を実感できる状態に一切ない。」とし、警告をはじめとする実効性のある措置を求めました。さらにリベートの

透明化を含む

基準の見直し審議の本格化、街の酒屋さんの魅力再発見キャンペーン事業等の継続した支援を出席議員へ訴えました。

業界からの要望を受け、田中和徳会長は3つのPT（プロジェクトチーム）を設置することとし、それぞれのPTで業界の課題や要望を仔細に検討していくこととなりました。



全国の役員が出席し、それぞれの地域の状況を議員へ訴えた

1. 酒類の価格問題検討 PT

「酒類の公正な取引に関する基準」の見直しをはじめ、行き過ぎた廉売防止、市場環境の安定に向けた施策に対応する。

2. 社会的要請検討 PT

我が国における酒類の文化・伝統性を尊重し、国民に親しまれ愛される酒類文化の維持発展のため、諸外国の先例も参考に酒類を取り巻く社会的要請に対応する。

3. 地域の中の酒販店の在り方と振興を検討する PT

新たなビジネスモデルに取り組む酒販店を研究し、地域社会の担い手と豊かな飲酒文化を育み、地域全体の活性化に向けた施策に対応する

各PTについては、座長及び事務局長を田中会長が指名し、年内を目途に始動する方針です。また、PTの会合には酒政連役員が参加することが同意されました。

以下、出席議員の主な発言を掲載いたします。

野田 毅 最高顧問（衆・熊本2区）

大変厳しい経営環境の中、歯を食いしばっている小売酒販の皆さまの窮状を思い、また、商店街のトップリーダーとして地域の重要な役割を担ってこられたことを考えると、これから先どうやっていくか、を議連としても考えていくことが重要であると思う。引き続き皆様を支え、頑張っていきたい。

八木 哲也 先生（衆・愛知11区）

酒販店はコミュニティを形成する一員であるが、コミュニティにディスカウントストアなど安売りのお店ができることによって、街のコミュニティが崩壊していくという現実に危機感を持っている。なんとか酒販組合の皆さまには頑張ってください。また、厚労省のアルコール健康障害対策推進基本計画の中で、酒類が健康や社会へ与える影響を鑑み、20歳未満の者等への教育の振興や啓発などが盛り込まれている一方で、テレビでは「ビールがうまい」、「ビールを飲んだら幸せだ」という内容のCMが子供たちが見る時間帯に放送されている。教育的配慮から自粛すべきであると思う。健全な社会形態の中で飲酒の在り方について考えていかないといけないと思う。

公取委：アルコール健康障害対策推進基本計画の中身について、「不適切な飲酒の誘引の防止」の中に広告等について記載がある。またアルコール健康障害対策関係者会議（※）でも酒類の広告について指摘がなされている。ご指摘のあったことについて、さらに意識して今後の議論を進めていく。

石川 昭政 先生（衆・茨城5区）

地元の酒販組合の支部長さんから、酒販店における今の深刻な状況を聞いた。取引先である飲食店が新型コロナによる営業自粛や短縮営業で酒類が売れないこと、行き過ぎた廉売のこと、二重で苦しんでいる状況だ。料飲店等期限付酒類小売業免許が付与されたが、届け出をすれば来年3月末まで延長が可能となった。免許が継続すると酒販店の経営にも影響がある。見通しをつけて、必要な見直しをすることも大事だ。今後とも酒販店のために頑張っていきたい。

国税庁：料飲店等期限付酒類小売業免許については、あくまでも特例措置とする。議連及び中央会から要望を受けて、（小売・小売間取引であることを確認するための）取引実態の報告を免許者にはしっかりと求めながらやっていく。

菅原 一秀 幹事長代理（衆・東京9区）

公取委の不当廉売事案における注意件数は大幅に減ったが、情報が寄せられてはじめてされた注意である。多くの販売場がある中、真面目にやっている酒販店が苦労している中で、公取委として動的なチェック体制を持つことが必要ではないか。また、省人化等のため無人レジが一層普及していくことが考えられるが、酒類についてはその特殊性から酒類販売管理研修をしっかりとしていくことが一層大事である。

公取委：不当廉売調査においては、申告のあった商品に限らず、総販売原価割れが疑われるような商品があれば広く調査の対象にしている。公取委は注意を行った事業者に対するフォローアップ調査を実施し、その近隣の販売価格の調査やチラシの収集も行い、違反行為の未然防止に取り組んでいるところだ。

木村 弥生 先生（衆・京都3区）

習慣性を持つ酒類について、健康被害についてどう防いでいくか。同時にお酒の豊かさも大切にしながら、小売酒販の皆様と共に頑張っていきたい。



上) 議員本人・代理を併せ 111 名が出席

右) 発言をする菅原一秀幹事長代理



【ご出席議員の先生方（代理含む）】

※都道府県選挙区順

※ご出席時に頂戴した名刺を元に作成しております。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 吉川 貴盛 先生 (衆・北海道 2 区) | 中村 裕之 先生 (衆・北海道 4 区) |
| 武部 新 先生 (衆・北海道 12 区) | 津島 淳 先生 (衆・青森 1 区) |
| 滝沢 求 先生 (参・青森) | 藤原 崇 先生 (衆・岩手 3 区) |
| 西村 明宏 先生 (衆・宮城 3 区) | 伊藤 信太郎 先生 (衆・宮城 4 区) |
| 御法川 信英 先生 (衆・秋田 3 区) | 遠藤 利明 先生 (衆・山形 1 区) |
| 石川 昭政 先生 (衆・茨城 5 区) | 井野 俊郎 先生 (衆・群馬 2 区) |
| 笹川 博義 先生 (衆・群馬 3 区) | 福田 達夫 先生 (衆・群馬 4 区) |
| 小淵 優子 先生 (衆・群馬 5 区) | 中曾根 弘文 先生 (参・群馬) |
| 新藤 義孝 先生 (衆・埼玉 2 区) | 牧原 秀樹 先生 (衆・埼玉 5 区) |
| 中根 一幸 先生 (衆・埼玉 6 区) | 神山 佐市 先生 (衆・埼玉 7 区) |
| 柴山 昌彦 先生 (衆・埼玉 8 区) | 野中 厚 先生 (衆・埼玉 12 区) |
| 土屋 品子 先生 (衆・埼玉 13 区) | 田中 良生 先生 (衆・埼玉 15 区) |
| 古川 俊治 先生 (参・埼玉) | 小林 鷹之 先生 (衆・千葉 2 区) |
| 菌浦 健太郎 先生 (衆・千葉 5 区) | 渡辺 博道 先生 (衆・千葉 6 区) |
| 秋本 真利 先生 (衆・千葉 9 区) | 豊田 俊郎 先生 (参・千葉) |
| 松本 純 先生 (衆・神奈川 1 区) | 小此木 八郎 先生 (衆・神奈川 3 区) |
| 鈴木 馨祐 先生 (衆・神奈川 7 区) | 中山 展宏 先生 (衆・神奈川 9 区) |
| 田中 和徳 先生 (衆・神奈川 10 区) | 牧島 かれん 先生 (衆・神奈川 17 区) |
| 中谷 真一 先生 (衆・山梨 1 区) | 堀内 詔子 先生 (衆・山梨 2 区) |
| 山田 美樹 先生 (衆・東京 1 区) | 辻 清人 先生 (衆・東京 2 区) |
| 石原 宏高 先生 (衆・東京 3 区) | 平 将明 先生 (衆・東京 4 区) |
| 菅原 一秀 先生 (衆・東京 9 区) | 下村 博文 先生 (衆・東京 11 区) |
| 鴨下 一郎 先生 (衆・東京 13 区) | 松島 みどり 先生 (衆・東京 14 区) |
| 平沢 勝栄 先生 (衆・東京 17 区) | 松本 洋平 先生 (衆・東京 19 区) |
| 木原 誠二 先生 (衆・東京 20 区) | 小倉 将信 先生 (衆・東京 23 区) |
| 井上 信治 先生 (衆・東京 25 区) | 丸川 珠代 先生 (参・東京) |
| 細田 健一 先生 (衆・新潟 2 区) | 宮腰 光寛 先生 (衆・富山 2 区) |
| 橘 慶一郎 先生 (衆・富山 3 区) | 佐々木 紀 先生 (衆・石川 2 区) |
| 井出 庸生 先生 (衆・長野 3 区) | 宮下 一郎 先生 (衆・長野 5 区) |
| 武藤 容治 先生 (衆・岐阜 3 区) | 渡辺 猛之 先生 (参・岐阜) |
| 井林 辰憲 先生 (衆・静岡 2 区) | 宮澤 博行 先生 (衆・静岡 3 区) |
| 池田 佳隆 先生 (衆・愛知 3 区) | 神田 憲次 先生 (衆・愛知 5 区) |
| 鈴木 淳司 先生 (衆・愛知 7 区) | 八木 哲也 先生 (衆・愛知 11 区) |
| 今枝 宗一郎 先生 (衆・愛知 14 区) | 藤川 政人 先生 (参・愛知) |
| うへの 賢一郎 先生 (衆・滋賀 2 区) | 木村 弥生 先生 (衆・京都 3 区) |
| 田中 英之 先生 (衆・京都 4 区) | 左藤 章 先生 (衆・大阪 2 区) |
| とかしき なおみ 先生 (衆・大阪 7 区) | 大塚 高司 先生 (衆・大阪 8 区) |
| 原田 憲治 先生 (衆・大阪 9 区) | 竹本 直一 先生 (衆・大阪 15 区) |
| 神谷 昇 先生 (衆・大阪 18 区) | 山田 賢司 先生 (衆・兵庫 7 区) |
| 渡海 紀三朗 先生 (衆・兵庫 10 区) | 高市 早苗 先生 (衆・奈良 2 区) |
| 田野瀬 太道 先生 (衆・奈良 3 区) | 奥野 信亮 先生 (衆・比例近畿) |
| 門 博文 先生 (衆・和歌山 1 区) | 石田 真敏 先生 (衆・和歌山 2 区) |
| 石破 茂 先生 (衆・鳥取 1 区) | 山下 貴司 先生 (衆・鳥取 2 区) |
| あべ 俊子 先生 (衆・岡山 3 区) | 加藤 勝信 先生 (衆・岡山 5 区) |
| 石井 正弘 先生 (参・岡山) | 小野田 紀美 先生 (参・岡山) |
| 小林 史明 先生 (衆・広島 7 区) | 江島 潔 先生 (参・山口) |
| 中谷 元 先生 (衆・高知 1 区) | 古賀 篤 先生 (衆・福岡 3 区) |
| 藤丸 敏 先生 (衆・福岡 7 区) | 麻生 太郎 先生 (衆・福岡 8 区) |
| 三原 朝彦 先生 (衆・福岡 9 区) | 武田 良太 先生 (衆・福岡 11 区) |
| 大家 敏志 先生 (参・福岡) | 岩田 和親 先生 (衆・佐賀 1 区) |
| 古川 康 先生 (衆・佐賀 2 区) | 北村 誠吾 先生 (衆・長崎 4 区) |
| 野田 毅 先生 (衆・熊本 2 区) | 坂本 哲志 先生 (衆・熊本 3 区) |
| 金子 恭之 先生 (衆・熊本 5 区) | 松村 祥史 先生 (参・熊本) |
| 岩屋 毅 先生 (衆・大分 3 区) | 江藤 拓 先生 (衆・宮崎 2 区) |
| 古川 禎久 先生 (衆・宮崎 3 区) | 宮路 拓馬 先生 (衆・比例九州) |
| 今村 雅弘 先生 (衆・比例九州) | 宮本 周司 先生 (参・比例代表) |